

追悼式典における

佳木斯市政府外事弁公室 李長義主任 挨拶

尊敬する山本恒人団長、長谷川暁子女史、そしてはるばる日本からこの地を訪問された友人の皆さま。抗日戦争勝利 70 周年にあたりまして、私は佳木斯市政府に代わりまして、中国の独立事業に献身されました国際主義戦士緑川英子（長谷川テル）女史および劉仁先生ご夫妻に対し、心からの敬意と深い追悼の念を捧げるものであります。

緑川英子女史・劉仁先生は中国の独立事業のために一生涯を捧げられ、その尊い命をもって現在の平和と文明と繁栄とを築かれました。お二人は亡くなられたとはいえ、その志は今日まで脈々と生き続けているのであります。

私たちはこの平和と文明と繁栄を礎として、未来に向かって平和への信念を一層固くするものであります。亡くなられたお二人の烈士の願いを受け継いで、中日友好と平和への力とし、友好平和の信念に満ちた友人の皆さまと手を携えて努力して参りますならば、必ずやその願いは現実のものとなるであります。